

事務事業名		スポーツボランティア育成事業				評価区分(事前評価・事後評価)		事後評価(A・B表)		
政策体系	基本目標	4 豊かな心を育む教育・文化づくり				担当組織	担当部	観光スポーツ部	担当課	スポーツ立市推進課
	政策	3 スポーツを軸とした人々が集まるまちづくり				担当係	スポーツ立市推進係	担当課長名	関口 吉丸	
	施策	2 スポーツツーリズムの推進				新規事業・継続事業		新規事業		
	基本事業	3 人材育成と活用				実施計画事業・一般事業		実施計画事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名				
	15070	一般	10	5	1	スポーツボランティア育成事業				
事業計画	単年度繰り返し	事業期間	平成26年度～平成 年度		根拠法令 条例等	佐野市スポーツ立市推進基本計画				
						事業区分	市単独事業・国県補助事業	市単独事業		
						任意的事業・義務的事業	任意的事業			
						実施方法	直営			
						事業分類	人材育成事業			
						リーディングプロジェクト	該当			
						市長マニフェスト	3-14			

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)								
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)		平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)						
スポーツツーリズムの推進に伴い誘致するスポーツ大会イベントの運営や歓迎に協力するスポーツボランティアの確保と育成を目的とする。 市民のボランティア活動に対する理解促進とボランティア参加の意識を啓発し、ボランティアの募集と登録制により人材を確保するとともに、講習等により知識や技術の習得に努めてもらい、段階的に人材の資質の向上を図る取り組みを行う。		さのマラソン大会開催にあたり、佐野市スポーツ少年団に距離表示のボランティア活動を依頼した。スポーツ少年団の会議終了後、講師を招いてのボランティア活動について講演会を1回開催した。						
		活動指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
		スポーツボランティアの啓発と募集	回		1	1	1	1
		スポーツボランティア講習会	回		1	1	1	1
② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)								
市民		対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
		人口	人		122,582	121,522		
③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)								
目的		成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
スポーツボランティアに登録し、活動に参加してもらう。		スポーツボランティアの登録者数	人		20	50	100	200
④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)								
スポーツ事業を支えるボランティア活動に参加してもらう		上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
		スポーツ事業の運営に協力する市民ボランティアの数	人		279	300	350	400

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)					
	国庫支出金	千円										
	県支出金	千円										
	地方債	千円										
	その他	千円										
	一般財源	千円		29	126	126	126					
	事業費計(A)	千円	0	29	126	126	126					
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費		
					消耗品費	29	報償金	22	報償金	22	報償金	22
							費用弁償	5	費用弁償	5	費用弁償	5
						普通旅費	10	普通旅費	10	普通旅費	10	
						消耗品費	33	消耗品費	33	消耗品費	33	
						食糧費	1	食糧費	1	食糧費	1	
				印刷製本費	55	印刷製本費	55	印刷製本費	55			
人件費	人		2		2		2		2			
のべ業務時間	時間		150		200		200		200			
人件費計(B)	千円	0	591		788		788		788			
トータルコスト(A)+(B)	千円	0	620		914		914		914			

事務事業名	スポーツボランティア育成事業	担当部	観光スポーツ部	担当課	スポーツ立市推進課	担当係	スポーツ立市推進係
-------	----------------	-----	---------	-----	-----------	-----	-----------

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	スポーツ立市推進基本計画の基本施策である「人々の交流を促進するスポーツツーリズムの推進」の基本事業に「ボランティアスタッフの確保と育成」を挙げており、その実現を図るために実施する。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	平成18年12月の「観光立国推進基本法」や、平成22年8月の「スポーツ立国戦略」の策定に端を発し、2020年の東京オリンピック・パラリンピックなどの開催もあって、スポーツを目的に誘客を図るスポーツツーリズムに関心を持つ自治体が増えており、事業誘致等での自治体間の競争は激しくなることが予想される。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	佐野市スポーツ立市推進基本計画策定委員会や策定懇談会において、支えるスポーツは市民の協力なしにスポーツ大会イベントの運営や来場者のもてなしを果たせないの、市民・市民団体の参加を求めることが肝要であるとの意見があった。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
	新規事務事業により対象外

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	理由・改善案	スポーツツーリズムを官民一体となって進めるためには欠かせない事業であるので、施策体系に結びついている。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	理由・改善案	スポーツツーリズムの推進は新しい施策であり、市の働きかけが必要であるので、市が行わなければならない。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	理由・改善案	スポーツツーリズムの推進を市民の協力をもって支えられるようにする必要があるの、対象と意図は妥当である。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	理由・改善案	
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業名	
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	理由・改善案	初めて実施する事業であり、削減の余地はない。
	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	理由・改善案	スポーツツーリズムを推進するための準備となる事業であるので、受益者負担を求める必要はない。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？) (仮称)スポーツツーリズム協会への委託が可能となったときに本事業は終了できる。		

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																							
現状維持(従来通り実施) * 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。 (複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td colspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×	
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上																								
	維持		○	×																					
	低下		×	×																					